

「人が集い 笑顔 広がる 幸せ実感都市 まつやま」の次代を担う子どもたちのために！

「松山市子ども・子育て支援に関するアンケート調査」

～調査ご協力のお願ひ～

皆さまには、日頃から市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、平成24年8月に、子ども・子育て支援法など子ども・子育て関連3法が成立し、この法律に基づく新制度が、早ければ平成27年度からスタートする予定です。

新制度の導入にあたっては、国が定める「基本指針」に基づいて、松山市の幼児期の学校教育・保育や子育て支援の需要等を踏まえた、「松山市子ども・子育て支援事業計画」を策定します。

そこで、現在子育てをされている皆さまに、子育て支援に関する考えやご意見をお尋ねし、計画策定に向けた基礎資料を得るためのアンケート調査を実施することにいたしました。

なお、この調査は、市内にお住まいの小学校に通われているお子さんの中から無作為に選ばせていただいております。

また、ご記入していただいた内容について、個々の調査票を公表したり、調査の目的以外に使用したりすることは、一切ございませんので、率直なご意見をお聞かせください。

皆さまのご意見が、今後の松山市の子ども・子育て支援の在り方を検討する上で、極めて重要な資料になりますので、ご多忙とは存じますが調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成25年11月

松山市長 野志 克仁

<このアンケート調査について>

1. この調査は、市内にお住まいの小学校就学前(平成19年4月2日～平成25年4月1日生まれ)のお子さんと小学校に通われているお子さん(平成15年4月2日～平成19年4月1日生まれ)の中から、無作為で約10,000人を選ばせていただき、その保護者の皆さまにご協力をお願いしています。
2. ご返送いただいた調査票は、松山市及び委託業者(株式会社いよぎん地域経済研究センター)のみが、厳重な情報管理体制の下で、漏えい・紛失等のないよう適切に取り扱います。また、ご回答いただいた内容を調査目的以外に使用することは一切ありません。
3. ご回答いただいた内容(施設やサービスの利用状況・利用希望等)が、実際の施設やサービスの利用の可否などに影響することは一切ありません。

ご記入が済みましたら、お手数ですが、**12月4日(水)**までに、同封の返信用封筒に入れて切手を貼らずにご投函ください。

この調査票についてご不明な点などがございましたら、お手数ですが下記までお問い合わせください。

松山市 保健福祉部 保健福祉政策課

〒790-8571

松山市二番町四丁目7-2

電話:089-948-6867 FAX:089-934-1832

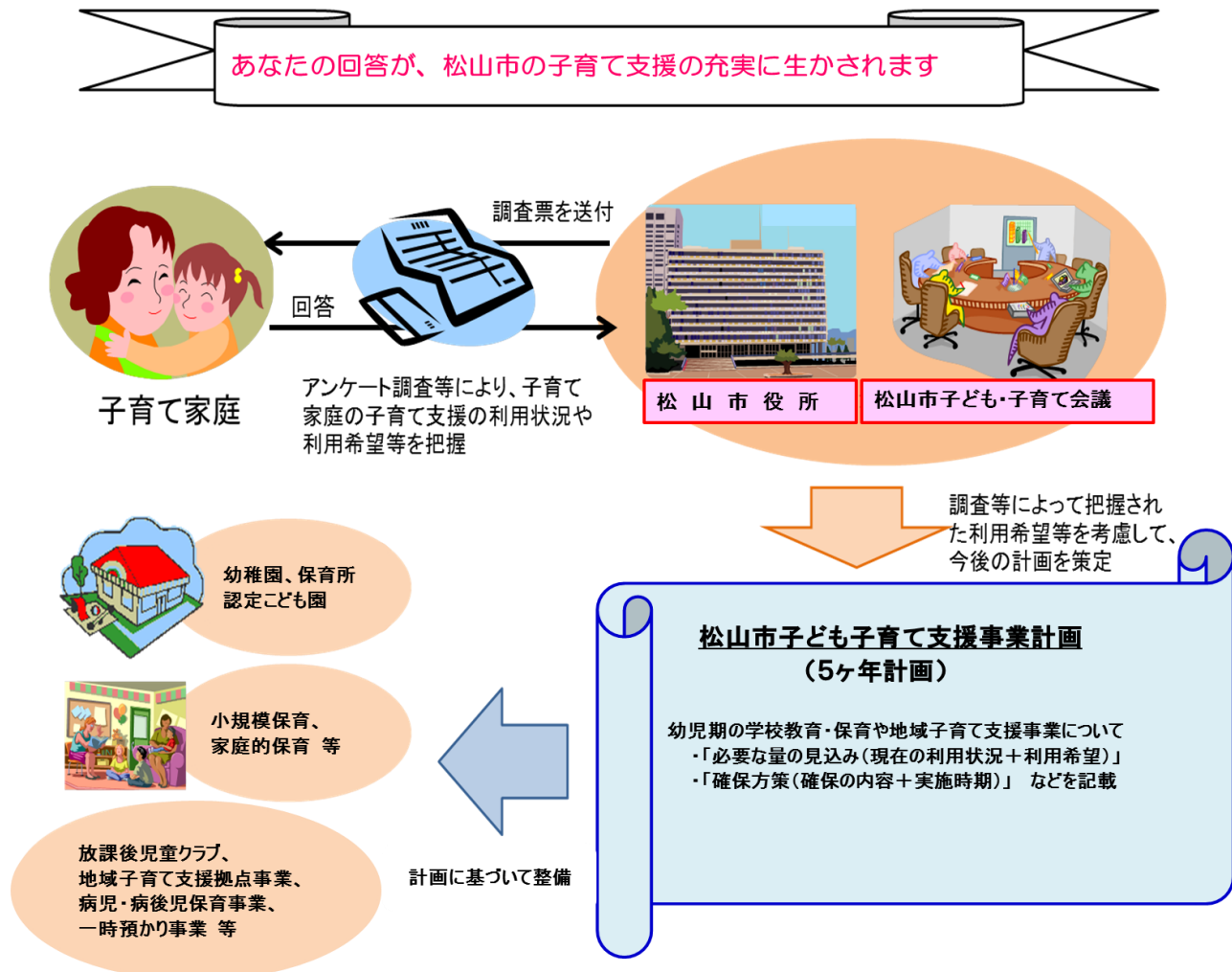
E-mail:hokenseisaku@city.matsuyama.ehime.jp

※お電話によるお問い合わせは、平日午前8時30分から午後5時15分の間にお願いいたします。

<ご記入にあたってのお願い>

1. 特に断りのある場合を除き、アンケートには、封筒のあて名のお子さんの保護者の方がご記入ください。
2. アンケートには、皆さまのお名前を書きいただく欄はありません。(無記名によるアンケート調査) 率直なご意見・ご要望をお聞かせください。
3. 回答にあたっては、黒または青のボールペン、黒い鉛筆等ではっきりとご記入ください。修正される場合は、二重線で訂正したうえで、正しい回答をご記入ください。
4. 回答方法には、選択肢の中から選んで当てはまる番号に○印をつけていただく場合と、【 】内に数字を記入していただく場合とがあります。
5. 選択肢の中から選んでいただく場合には、選んでいただく数が設問によってことなりますので、ご注意ください。また、選択肢で「その他」を選ばれた場合は、その後にある()に具体的な内容をご記入ください。
6. 設問によって、回答していただく方が限られる場合があります。説明文に従ってお進みください。(設問は問19-6まであります)
7. 設問の中にある各事業等の内容が不明の場合は、別紙の「松山市の子育て支援サービス」を参考にして、ご回答ください。

<今回の調査の仕組み>



【子ども・子育て支援新制度の概要】

<子育て環境をめぐる課題>

1. 急速な少子化の進行
2. 保護者の就労形態の多様化による、幼児期の学校教育や保育の提供体制への対応不足
3. 子ども・子育て支援が質・量ともに不足
4. 都市部での待機児童の発生と地方での子どもの減少



こうした課題を解決するために

平成24年8月に「子ども・子育て関連3法」が成立し、3法に基づく「子ども・子育て支援新制度」が、平成27年4月から実施される予定です。

<新制度の3つのポイント>

1. 質の高い幼児期の学校教育・保育の総合的な提供
 - ・幼稚園と保育所の良さをあわせもつ「認定こども園」制度を改善し、普及を進める
2. 保育の量的拡充、教育・保育の質の改善
 - ・保育所認可制度の改善、小規模保育事業の拡充、職員配置基準の改善等
3. 地域の子ども・子育て支援の充実
 - ・「放課後児童クラブ」、「一時預かり」等の子育て支援事業の充実

【用語の定義】

幼稚園	学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設 (学校教育法第22条)
保育所	児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設 (児童福祉法第39条)
認可外保育施設	児童福祉法に定める、保育することを目的とした施設のうち、認可を受けていない施設
認定こども園	幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設(就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項)
子育て	教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
教育	問10までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問11以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています。

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問6 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------------------|-----------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | } ⇒ 問6-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際のみ祖父母等の親族にみてもらえる | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | } ⇒ 問6-2へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない | ⇒ 問7へ |

問6-1 問6で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。
祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、
安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担があり心配である |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担があり心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか不安がある |
| 6. その他 () |

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問8 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親の就労状況 【父子家庭の場合は記入は不要です】
当てはまる番号1つに○をつけてください。

<ol style="list-style-type: none"> 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない 	<div style="font-size: 2em;">}</div> ⇒ (1) -1へ
<div style="font-size: 2em;">}</div> ⇒ (2)へ	

(1)－1 (1)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。
1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。
就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
(【 】内に数字でご記入ください。)

1週当たり	【 】日	1日当たり	【 】時間
-------	----------	-------	-----------

(1)－2 (1)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。
時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
時間は、必ず(例)08時～18時のように、24時間制でお答えください。
ただし、帰宅時刻が日付を越える場合を除く。(例えば“翌日1時”に帰宅される場合は“25時”とご記入ください) (【 】内に数字でご記入ください。)

家を出る時刻	【 】時頃	～	帰宅時刻	【 】時頃
--------	-----------	---	------	-----------

(2) 父親の就労状況 【母子家庭の場合は記入不要です】
 当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、 育休・介護休業中ではない	⇒ (2) -1へ
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、 育休・介護休業中である	
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、 育休・介護休業中ではない	
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、 育休・介護休業中である	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	⇒ 問10へ
6. これまで就労したことがない	

(2)-1 (2)で「1. ～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。
 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。
 就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
 育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
 (【 】内に数字でご記入ください。)

1週当たり	【 】日	1日当たり	【 】時間
-------	----------	-------	-----------

(2)-2 (2)で「1. ～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。
 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。
 時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
 育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
 時間は、必ず(例)08時～18時のように、24時間制でお答えください。
 ただし、帰宅時刻が日付を越える場合を除く。
 (例えば“翌日1時”に帰宅される場合は“25時”とご記入ください)
 (【 】内に数字でご記入ください。)

家を出る時刻	【 】時頃	～	帰宅時刻	【 】時頃
--------	-----------	---	------	-----------

問9 問8の(1)または(2)で「3. 4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。「1. 2.」を選んだ方は問11へ、「5. 6.」を選んだ方は問10へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、 実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があるが、 実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問10 問8の(1)または(2)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。
該当しない方は、問11へお進みください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、
2. 3. を選択した場合は、「希望する就労形態」についてもご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
 2. 1年より先、子どもが【 】歳になったころに就労したい
 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- 「希望する就労形態」
- ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
 - イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
→1週当たり【 】日 1日当たり【 】時間
 - ウ. 就労形態までは、まだ考えていない

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
 2. 1年より先、子どもが【 】歳になったころに就労したい
 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- 「希望する就労形態」
- ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
 - イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
→1週当たり【 】日 1日当たり【 】時間
 - ウ. 就労形態までは、まだ考えていない

**宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の
利用状況についてうかがいます。**

- 問11 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。
①～⑱の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」、「いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

		A	B	C
		知っている	これまでに利用 したことがある	今後利用したい (継続利用も含む)
①	子育てひろば	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
②	子育て支援センター	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③	親子ふれあいタイム	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④	ファミリー・サポート・センター事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤	養育支援訪問事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥	一時預かり事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦	延長保育事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑧	病児・病後児保育事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑨	ショートステイ事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑩	放課後児童クラブ(学童保育)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑪	放課後子ども教室	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑫	こんにちは赤ちゃん訪問	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑬	はじめてのママのための教室、 はじめてのパパ・ママのための 教室(保健所で実施しているもの)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑭	保健所・保健センターの情報・相談事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑮	子ども総合相談(青少年センター)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑯	ほっとHOTひろば	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑰	子育てマップ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑱	児童館・児童センター	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑲	幼稚園の子育て支援事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

問11-1 問11で、「①」～「⑨」の事業の中で、Bの「利用したことがある」に「はい」を選んだ内容についてうかがいます。
 (Bですべて「いいえ」を選んだ方は、問11-2へお進みください)
 現在、利用している事業のおおよその利用回数(頻度)を【 】内に数字でご記入ください。

①	子育てひろば	1週間当たり 1カ月当たり	【 】回 【 】回	または
②	子育て支援センター	1週間当たり 1カ月当たり	【 】回 【 】回	または
③	親子ふれあいタイム	1週間当たり 1カ月当たり	【 】回 【 】回	または
④	ファミリー・サポート・センター事業	1週間当たり 1カ月当たり	【 】回 【 】回	または
⑤	養育支援訪問事業	1週間当たり 1カ月当たり	【 】回 【 】回	または
⑥	一時預かり事業	1週間当たり 1カ月当たり	【 】回 【 】回	または
⑦	延長保育事業	1週間当たり 1カ月当たり	【 】回 【 】回	または
⑧	病児・病後児保育事業	1週間当たり 1カ月当たり	【 】回 【 】回	または
⑨	ショートステイ事業	1週間当たり 1カ月当たり	【 】回 【 】回	または

問11-2 問11で、「①」～「⑨」の事業の中で、Cの「今後利用したい」に「はい」を選んだ内容についてうかがいます。
 (Cですべて「いいえ」を選んだ方は、問12へお進みください)
 今後利用したい事業のおおよその利用回数(頻度)を【 】内に数字でご記入ください。

①	子育てひろば	1週間当たり 1カ月当たり	【 】回 【 】回	または
②	子育て支援センター	1週間当たり 1カ月当たり	【 】回 【 】回	または
③	親子ふれあいタイム	1週間当たり 1カ月当たり	【 】回 【 】回	または
④	ファミリー・サポート・センター事業	1週間当たり 1カ月当たり	【 】回 【 】回	または
⑤	養育支援訪問事業	1週間当たり 1カ月当たり	【 】回 【 】回	または
⑥	一時預かり事業	1週間当たり 1カ月当たり	【 】回 【 】回	または
⑦	延長保育事業	1週間当たり 1カ月当たり	【 】回 【 】回	または
⑧	病児・病後児保育事業	1週間当たり 1カ月当たり	【 】回 【 】回	または
⑨	ショートステイ事業	1週間当たり 1カ月当たり	【 】回 【 】回	または

問12 お子さんの子育てに関して、松山市に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいですか。
あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 育児サークル等が継続的に利用できる場所がほしい
2. 児童館など親子が安心して集まれる身近な場所を増やしてほしい
3. 子どもと一緒に楽しめるイベントを増やしてほしい
4. 子どもについての情報が得られる場や学べる機会がほしい
5. 誰でも気軽に利用できるNPO等による保育サービスがほしい
6. 安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備してほしい
7. 学校や児童クラブ等に係る費用負担を軽減してほしい
8. その他 ()

宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

問13 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで学校に行けなかったことはありますか。行けなかったことがなかった方は問14にお進みください。

- | | | | |
|--------|----------|---------|--------|
| 1. あった | ⇒ 問13-1へ | 2. なかった | ⇒ 問14へ |
|--------|----------|---------|--------|

問13-1 宛名のお子さんが病気やけがで、学校へ行けなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる数字すべてに○をつけ、それぞれの日数も【 】内に数字でご記入ください。（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。）

1年間の対処方法	日数（年間）	
1. 父親が休んだ	【 】日	} 問13-2へ
2. 母親が休んだ	【 】日	
3. （同居者を含む）親族・知人に子どもをみもらった	【 】日	
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	【 】日	} 問14へ
5. 病児・病後児の保育を利用した	【 】日	
6. ベビーシッターを利用した	【 】日	
7. ファミリー・サポート・センターを利用した	【 】日	
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	【 】日	
9. その他（ ）	【 】日	

問13-1で「1.」「2.」のいずれかに回答した方につながります。

問13-2 その際、「病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても【 】内に数字でご記入ください。

※なお、病児・病後児のための事業の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

- | | | |
|------------------|------------|----------|
| 1. 利用したいと思った | ⇒ 【 】日 | ⇒ 問13-3へ |
| 2. 利用したいとは思わなかった | | ⇒ 問13-4へ |

宛名のお子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

問14 宛名のお子さんについて、現在の学年から6年生までの放課後を、どのような場所で過ごさせたいと思っていますか。

下記（選択肢1から10）から選択し、学年別に選択した番号すべてを記入してください。

※将来も含まれますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

※「7. 放課後児童クラブ」は平成27年度より、小学6年生まで利用可能となります。

	小学1年生	小学2年生	小学3年生	小学4年生	小学5年生	小学6年生
番号						

＜選択肢＞

- | | | | |
|--------------------|----------------------------|-----------|---------------|
| 1. 自宅 | 2. 祖父母宅 | 3. 友人・知人宅 | 4. 児童館・児童センター |
| 5. スポーツ少年団・文化クラブ | 6. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等） | | |
| 7. 放課後児童クラブ（学童保育） | 8. 放課後子ども教室 | | |
| 9. ファミリー・サポート・センター | | | |
| 10. その他（ | ） | | |

問15 宛名のお子さんについて、問14で選んだ場所で過ごさせたいと希望するのは、

週何日ぐらいですか。選択した番号に対応する表の内に数字でご記入ください。

なお、「7. 放課後児童クラブ」については、何時まで利用を希望するかも数字でご記入ください。時間は必ず「（例）18時」のように24時間制でご記入ください。（現在の利用可能時間に限らずお答えください）

※将来のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
1.	自宅	週 日	週 日	週 日	週 日	週 日	週 日
2.	祖父母宅	週 日	週 日	週 日	週 日	週 日	週 日
3.	友人・知人宅	週 日	週 日	週 日	週 日	週 日	週 日
4.	児童館・児童センター	週 日	週 日	週 日	週 日	週 日	週 日
5.	スポーツ少年団・文化クラブ	週 日	週 日	週 日	週 日	週 日	週 日
6.	習い事	週 日	週 日	週 日	週 日	週 日	週 日
7.	放課後児童クラブ（学童保育）	週 日	週 日	週 日	週 日	週 日	週 日
		時まで	時まで	時まで	時まで	時まで	時まで
8.	放課後子ども教室	週 日	週 日	週 日	週 日	週 日	週 日
9.	ファミリー・サポート・センター	週 日	週 日	週 日	週 日	週 日	週 日
10.	その他（	週 日	週 日	週 日	週 日	週 日	週 日

問16 問14または問15で「7. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。

(1) (2) それぞれについて、当てはまる番号に1つに○をつけてください。また、利用したい時間帯を、【 】内に「(例)09～18時」のように24時間制でご記入ください。（現在の利用可能時間に限らずお答えください）

※事業の利用には、一定の利用料がかかります。

(1) 土曜日

<ul style="list-style-type: none"> 1. 1年生までは利用したい 2. 2年生までは利用したい 3. 3年生までは利用したい 4. 4年生までは利用したい 5. 5年生までは利用したい 6. 6年生までは利用したい 7. 利用する必要はない 	}	利用したい時間帯 【 】時から【 】時まで
--	---	----------------------------------

(2) 日曜日・祝日

<ul style="list-style-type: none"> 1. 1年生までは利用したい 2. 2年生までは利用したい 3. 3年生までは利用したい 4. 4年生までは利用したい 5. 5年生までは利用したい 6. 6年生までは利用したい 7. 利用する必要はない 	}	利用したい時間帯 【 】時から【 】時まで
--	---	----------------------------------

問17 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。

また利用したい時間帯を、【 】内に「(例)09時～18時」のように24時間制でご記入ください。

<ul style="list-style-type: none"> 1. 1年生までは利用したい 2. 2年生までは利用したい 3. 3年生までは利用したい 4. 4年生までは利用したい 5. 5年生までは利用したい 6. 6年生までは利用したい 7. 利用する必要はない 	}	利用したい時間帯 【 】時から【 】時まで
--	---	----------------------------------

問18 教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

次ページに、宛名のお子さんご本人に回答していただくアンケートがありますので、引き続き、ご協力お願いいたします。

宛名のお子さんご本人へ、放課後の過ごし方を直接うかがいます。

問19(問19-1～問19-6)については、宛名のお子さんが、放課後をどう過ごしているかを、直接うかがいますので、宛名のお子さんが、アンケートにお答えください。(お子さんが低学年の場合や、質問が分かりにくい場合には、保護者の方が質問文の説明など、回答の補助を行ってください。)

問19-1 あなたの^{おし}ことについて教えてください。

学年の【 】に^{がくねん}数字^{すうじ}を書いてください。

また、性別^{せいべつ}の数字^{すうじ}どちらかに、○をしてください。

学年(がくねん) 【 】年生(ねんせい)

性別(せいべつ) 1. 男(おとこ) 2. 女(おんな)

問19-2 学校^{がっこう}が^お終わった^{あと}後、何^{なに}をして^{あそ}遊ぶ^{あそ}ことが^{おほ}多い^{おほ}ですか。

当^あては^あまる^あもの^あす^あべて^あの^あ番^あ号^あに^あ○^あをつ^あけて^あく^あだ^あさ^あい。

1. 外(家以外)で遊んでいる
2. スポーツ活動をしている
3. 家で兄弟や家族と遊んでいる
4. 家でひとりでゲームなどをしている
5. その他()
6. 習い事や塾などで遊ぶ時間がない

問19-3 家以外で遊ぶ場合、どこで遊んでいますか。

主^{おも}に^あ当^あて^あは^あまる^あ番^あ号^あを^あ1^あつ^あ選^あんで^あ、^あそ^あの^あ番^あ号^あに^あ○^あをつ^あけて^あく^あだ^あさ^あい。

1. 学校
2. 友だちの家
3. 公園
4. 児童館・児童センター
5. 放課後児童クラブ
6. 放課後子ども教室
7. その他()
8. 決まっていない

問19-4 児童館じどうかんを知しっていますか。

当てはまるものを1つ選えらんで、その番ばんごう号に○をつけてください。

- | | |
|--|--|
| 1. 知 <small>し</small> っていて、よく行 <small>い</small> っている | 2. 知 <small>し</small> ているが、あまり行 <small>い</small> っていない |
| 3. 知 <small>し</small> ているが、家 <small>いえ</small> の近 <small>ちか</small> くにな <small>い</small> | 4. 知 <small>し</small> らない |

問19-5 今住いますんでいる近ちかくに、遊あそび場ばが多おほいですか。

当てはまるものを1つ選えらんで、その番ばんごう号に○をつけてください。

- | | |
|---|---------------------------|
| 1. 多 <small>おほ</small> い | 2. どちらともいえない |
| 3. 公 <small>こうえん</small> 園 <small>えん</small> などはあるが遊 <small>あそ</small> びがで <small>き</small> かない | 4. 少 <small>すく</small> ない |

問19-6 家いえの近ちかくにあおもったらよあそいと思おほう遊あそび場ばなどはあありますか。

当てはまるものすべばんごうての番ばんごう号に○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. ジャングルジムやブランコなどの遊 <small>ゆうぐ</small> 具 <small>ぐ</small> がある公 <small>こうえん</small> 園 <small>えん</small> |
| 2. 子 <small>こ</small> どもどうしの仲 <small>なか</small> 間 <small>ま</small> づくりのためのサークルやクラ <small>かつどう</small> ブ活 <small>かつどう</small> 動 <small>どう</small> ができるところ |
| 3. ボール遊 <small>あそ</small> びができるところ |
| 4. 子 <small>こ</small> どもが放 <small>ほう</small> 課 <small>か</small> 後 <small>ご</small> などに集 <small>あつ</small> まって、子 <small>こ</small> どもどうしで自 <small>じ</small> 主 <small>しゅ</small> 活 <small>かつ</small> 動 <small>どう</small> などができるところ |
| 5. いろい <small>ほん</small> ろな本 <small>ほん</small> などを読 <small>よ</small> むことができるところ |
| 6. 遊 <small>あそ</small> び道 <small>どうぐ</small> 具 <small>ぐ</small> があり、遊 <small>あそ</small> び方 <small>かた</small> を教 <small>おし</small> えてくれる先 <small>せん</small> 生 <small>せい</small> のいるところ |
| 7. 学 <small>がくねん</small> 年 <small>ねん</small> が違 <small>ちが</small> う友 <small>とも</small> 達 <small>だち</small> どうしが交 <small>こうりゆう</small> 流 <small>りゆう</small> できるところ |
| 8. 自 <small>じぶん</small> 分の悩 <small>なや</small> みなどを聞 <small>き</small> いて相 <small>そう</small> 談 <small>だん</small> にの <small>の</small> ってくれ <small>くれ</small> るところ |
| 9. その他 () |
| 10. 特 <small>とく</small> にな <small>い</small> |

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。